

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月15日(月)

事務事業		公共施設総合調整事務			担当課	公共施設改革推進室	担当係	公共施設改革推進係	管理番号	5111	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			根拠法令 個別計画等	・ 深谷市公共施設等総合管理計画 ・ 深谷市公共施設適正配置計画 ・ 第2次深谷市公共施設適正配置計画				
	小項目	4	行財政運営の推進								
	主要プロジェクト										
事業概要		深谷市公共施設等総合管理計画の短期方針として、深谷市公共施設適正配置計画及び第2次深谷市公共施設適正配置計画を策定し、将来を見据え最適な施設保有量となるよう適正配置の推進するための事業である。									
目的 ※何のために		公共施設の有効活用を図るとともに、持続可能なサービスの提供を行うため。									
対象 ※誰・何を対象に		公共施設									
手段 ※どのように		平成28年3月に策定した「深谷市公共施設等総合管理計画」及び「深谷市公共施設適正配置計画」に基づき施設の耐震化や老朽化だけでなく利用状況等も含めて、将来を見据えた公共施設の適正配置を計画的に進めていく									
成果 ※何を求めるか		公共施設適正配置計画で示している公共施設の適正配置の実行									
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額(円)
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	7	企画費	公共施設の在り方検討事業	22,931,948	
本事業の 主な業務		・ 公共施設の適正配置に関する総合調整							・		
		・ 公共施設の跡地活用							・		
		・ 指定管理者制度に関する総合調整							・		
		・ 公共施設予約システムの運用管理							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費(投入コスト) 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		計画進行管理、調整等 指定管理者制度に関する 総合調整 公共施設予約システムの 運用管理	計画進行管理、調整等 指定管理者制度に関する 総合調整 公共施設予約システムの 運用管理	計画進行管理、調整等 指定管理者制度に関する 総合調整 公共施設予約システムの 運用管理	計画進行管理、調整等 指定管理者制度に関する 総合調整 公共施設予約システムの 更新・運営	計画進行管理、調整等 指定管理者制度に関する 総合調整 公共施設予約システムの 運用管理	
事業費	予算(現額)	5,414,000	6,448,000	5,157,000	23,797,000	10,182,000	
	決算額	5,151,346	6,271,372	4,728,287	22,931,948	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	5,151,346	6,271,372	0	0	
	一般財源	0	0	4,728,287	22,931,948	10,182,000	
人件費	従事職員数(人)	2.90	2.90	2.90	2.70	2.70	
	人件費相当試算※	22,821,716	23,229,479	23,844,499	22,888,154	23,782,920	
	総事業費試算	27,973,062	29,500,851	28,572,786	45,820,102	33,964,920	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	適正配置実施延件数	目標値	件	55.00	55.00	55.00	57.00	59.00	61.00	
		実績値		46.50	52.50	58.50	58.50			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			公共施設適正配置計画で適正配置を実行する施設数/適正配置済件数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	指定管理導入施設数	目標値	件	37.00	41.00	45.00	58.00	58.00	58.00	
		実績値		41.00	41.00	43.00	62.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			指定管理制度を導入できる施設数 / 指定管理導入施設数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	公共施設適正配置計画進捗率 (件数ベース)	目標値	%	100.00	65.00	70.00	75.00	80.00	85.00	
		実績値		84.50	64.80	72.20	72.20			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			適正配置計画で実施すべき件数の進捗率※令和5年度から目標値再設定（2次計画含む） / 適正配置実施件数/適正配置対象						
	実績値の算出式									
成果指標 2	公共施設の跡地活用延件数	目標値	件	40.00	35.00	37.00	39.00	41.00	43.00	
		実績値		32.00	33.00	33.00	33.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			適正配置計画に基づき統廃合等する公共施設の跡地活用数※平成30年度から目標値設定 / 適正配置済の公共施設跡地活用件						
	実績値の算出式									
成果指標 3	公共施設適正配置計画進捗率 (面積ベース)	目標値	%	100.00	60.00	65.00	70.00	75.00	80.00	
		実績値		69.80	63.00	69.00	69.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			適正配置計画で設定した目標削減面積の進捗率※令和5年度から目標値再設定（2次計画含む） / 公共施設削減面積/適正配置計画						
	実績値の算出式									
効率指標 1	公共施設の有効活用	目標値	千円	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		実績値		55,363.00	655.00	29,014.00	-10,212.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			購入又は貸付希望者の有無等によるため、目標値の設定はできない。 / 削減効果額+歳入増加-コスト						
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	公共施設適正配置計画に関連する施設所管課へのヒアリング通じ、再編施設や跡地活用の進捗状況、課題等を確認した。 指定管理者の選定については、今年度の選定対象施設は無かったが、施設管理者制度の手引きを見直すことで、選定事務の効率化を図った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	公共施設適正配置計画の進捗率は、令和5年度から第2次計画の再編施設が評価対象に加わった結果、本年度における目標値が達成できていないが、複数施設の再編調整は進捗しており、次年度以降の成果に反映できる見込みである。
			評価者 公共施設改革推進係長 小暮 悟史

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	公共施設の再編により、公共施設の維持管理費等の削減が図られ、持続可能な公共施設サービスの提供に寄与している。 また、指定管理者による運営施設については、民間ノウハウを活用し、利用者の利便性向上や運営の効率化が図れている。
			評価者 公共施設改革推進係長 小暮 悟史